

(様式5)

平成28年度 尾久西小学校 「創造力あふれる教育の推進」成果と課題

事業名	事業の概要・実施	予算執行	事業成果
【電子黒板及びT P C活用推進事業】	「みらいスクールステーション」を導入し、電子黒板の活用の幅を広げた。	予算：200,000円 決算：199,800円 ・「みらいスクールステーション」賃借料 199,800円	○運動会においてクーラーのきいた部屋を設定し、同時中継することにより、高齢者や妊婦等から好評であった。 ○VODに収められたデータをいつでも教室で視聴できることから、教員の校務改善にもつながった。
【電子黒板及びT P C活用推進事業】	I C Tサポーターを導入し、授業改善をサポートした。	予算：230,000円 決算：200,200円 ・I C T支援員報償費 200,200円	○週1度の授業支援及び機器調整により、日常的に電子黒板とタブレットP Cの活用が進み、スカイプを使った海外交流の機器セット等のアドバイスをもらうことにより、交流の準備が円滑に進んだ。
【子供ギャラリー一顕彰事業】	子供の努力を顕彰するスペースを設置し、自己有用感や達成感を培う取り組みを実施した。	予算：255,960円 決算：255,960円 ・壁面パネル掲示板取付 255,980円	○児童が様々な場で活躍している様子を「子供ギャラリー」として、校内で「見える化」することで、子供や保護者から好評であり、今まで朝会で表彰していた内容をいつでも振り返られるようになり、さまざまな分野で活躍する児童の励みになった。
【防災ジュニアリーダー顕彰事業】	地域に根差した「ジュニア防災クラブ」を創設し、児童の健全育成を進めた。	予算：140,760円 決算：103,040円 ・ジュニア防災検定料 23,400円 ・防災ベスト 79,640円	○13名でスタートしたクラブは、年間11回の活動を通して、地域や関係機関に周知されることで、児童の防災意識が向上した。 ○2年次は30名近くの児童が入部を希望している。 ○防災検定を受験を通し、3名が成績優秀賞に輝き、クラブ全体が優秀団体賞を受賞した。更に、この活動が内閣府に認められ、次年度の「防災教育チャレンジプラン」の採択校につながった。
【学校図書館活性化事業】	「読書バッチ」を制作し、児童の能動的な読書活動を推進した。	予算：127,089円 決算：123,930円 ・読書バッチ 109,350円 ・書籍 14,580円	○読書バッチの導入により、読書する意欲につながり、読書冊数の増加につながっている。また、今後、選書の充実にもつながる取り組みとしていく。
【日本の伝統文化体験事業】	日本の伝統文化である「華道」「茶道」等を通じて、児童の心を整える取り組みを行った。	予算：46,000円 決算：46,000円 ・「華道体験学習」講師報償費 23,000円 ・「茶道体験学習」講師報償費 23,000円	○「華道」は第2学年で、「茶道」は第5学年で実施した。毎年、学年を固定することで、6年間に平等にどの児童も経験することができる。「茶道」については、作法の性質上、継続してはじめて身につくものであるため、今後は複数回実施することで、更に効果が期待できる。

※ 予算額よりも決算額が上回ることがないよう、記載には十分注意して下さい。